



9月28日交渉
東地申9号

2020年度ダイヤ改正検証についての申し入れ 【中野電車区】団体交渉を行う！（その1）

1. 今改正での短時間乗務行路、時短行路の取得状況を行路毎、担務毎に示すこと。また、引き続き育児介護勤務A取得者の声を把握したうえで行路設定を行うこと。

回答:短時間行路については、線区ごとの輸送形態や箇所の実態に応じて設定している。

組合

- ▼中野電車区における短時間の行路設定数、取得状況は把握しているか？
- ▼161・162・163 行路のうち、163 行路は出退勤時間が遅く、育児 A 取得者はほとんど乗務していない。9～10 時台出勤の行路が利用しやすいとの声があるが、実態は把握しているか？
- ▼日曜日は保育園が休みで実質的に勤務できないということが多く出ている。個々の状況を把握し、本人が乗務しやすいよう勤務采配ができるよう、コミュニケーションの場を設けていくこと。

会社

- ▼現在 3 行路設定しており、育児 A 取得者は 2 名。月でバラツキもあるが、概ね 10～15 回程度の乗務である。
- ▼163 行路を乗務している日もあるが、回数は少ない（2 回）。**育児取得者のニーズに添えるよう、引き続き声を聞いていくスタンスは変わらない。**
- ▼**乗務できない行路を指定し無理に乗せる**ということは行っていない。会社も引き続き状況把握・トレースをしていく。状況の変化などがあれば、本人からも都度伝えていただきたい。

確認!

状況を確認しながら、取得者の声に基づき行路設定・運用することを確認!

2. 睡眠を目的とする乗務の中断と食事を目的とする乗務の中断が同一時間内で連続して付与しないよう行路設定を行うこと。

回答:乗務割交番作成規定に基づき行路を作成している。

組合

- ▼2019 年改正でこのような行路が設定されていたが、2020 年改正ではどうか？
- ▼設定せずに行路作成できたのは何故？
- ▼組合としては睡眠を目的とする乗務の中断・食事を目的とする乗務の中断はそれぞれ独立したものと考えるが、支社の認識はどうか？

会社

- ▼現在、中野電車区では設定されていない。
- ▼入出区等の兼ね合いもあるが、緩急分離など大きな変更もあり、今回の行路となった。
- ▼行路作成の考えとしては、**それぞれ別なものである**。連続して設けるということは手法の一つであるが、**睡眠・食事を目的とした行先地時間はこれからも十分に留意していく。**



9月28日交渉
東地申9号

2020年度ダイヤ改正検証についての申し入れ 【中野電車区】団体交渉を行う！（その2）

3. 2019年3月改正の休日13行路、また今改正の平日56行路において作業実態が把握されないままに行路設定がされたため現場が苦勞している。今改正の平日56行路は1650Yが当初赤出区での設定となっており、現場の指摘で判明し、急遽緑出区に変わり変行路となった。今後、同様なことが起きないように千葉支社、八王子支社間及び関係する現場間で変更した内容を共有しチェック漏れを防ぐ対策を示し講じること。

回答：引き続き関係支社と調整し、再発防止に努めていく。

組 合

▼中野電車区ではメトロ車両の赤出区ができないということは把握しているか？

▼今回、メトロ車両出区の設定誤りが見過ごされた原因は何なのか？また同様の事象が発生しないよう、どのような対策を講じていくのか？

▼ダイヤ改正後の現場とのトレースはどのように行っているのか？

▼今回に限らず、現場に事前連絡のない設備変更などが多い。（具体例として、飯田橋 A 線新ホームの停目、小岩・亀戸 B 線のグリーンベルト、小岩 A 線のホーム柵と出発時機表示機など）

指導担当ですら、本線乗務員から言われて初めて変更を知っているという現実がある。設備の改修、変更にあたっては、現場への情報提供と意見の把握、検証を十分におこなうこと。

会 社

▼支社も把握しており、今回の件はあってはならない事という認識である。

▼行路設定にあたっては関係支社間で出区の色も含めて相違ないか確認している。今回八王子支社内で急きょ変更があり、チェック漏れが発生してしまった。**変更後の再チェックの手順など、再発防止の体制をつくっていく。**

確認！

▼概ね改正3ヶ月後を目安に現場へ行き、中野電車区では計画助役、副区長に区所の意見を吸い上げてもらいヒアリングを実施している。

▼建植キロ程が変更になるときは必ず連絡が入るが、そうでない場合担当者の判断による部分がある。千葉支社を始め、**関係支社に対しては変更などの際に事前に情報を出してもらえよう、強く要請していく。**また、各担当者が意識を持っておこなえるように改善を図っていく。

確認！

**出区設定誤りについてはチェック体制の強化を確認！
現場への情報提供についても、関係支社に適切な情報提供を求めることを確認！**



9月28日交渉
東地申9号

2020年度ダイヤ改正検証についての申し入れ 【中野電車区】団体交渉を行う！（その3）

4. 以下の内容で行路の持ち替えを行うこと。

- ①三鷹車両センター赤入区後の便乗列車までの時間にバラつきがあるので以下の各行路の便乗列車を変更すること。
 - A. 平日4行路、便乗1106Cを1128B便乗に替えること。
 - B. 平日35行路、便乗2150Bを2128B便乗に替えること。
 - C. 休日32行路、便乗1966Bを1916B便乗に替えること。
 - D. 休日35行路、便乗2022Bを2004C便乗に替えること。
 - E. 休日73行路明け場面、便乗1038Yを1036B便乗に替えること。
 - F. 休日76行路明け場面、便乗922Bを954Y便乗に替えること。
 - G. 休日77行路明け場面、便乗902Cを860Y便乗に替えること。
- ②平日57行路の出勤時間を遅くするため、便乗1437Bを1427Y便乗に替えること。
- ③平日78行路の睡眠時間を拡大するため、平日78行路明け場面と平日81行路明け場面を持ち替えること。
- ④平日84行路明け場面で朝食時間を確保するため、1097Bを平日89行路明け場面1009Cに持ち替えること。
- ⑤平日89行路明け場面、津田沼での時間拡大のため、836B担当後の便乗828Bを844B便乗に替えること。
- ⑥平日90行路の出勤時間を遅くするため、平日34行路の便乗1706Cを平日90行路、1752Bと持ち替えること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勧案し、行路を作成している。

組 合

- ▼①A~Gの各項について、便乗列車までの時間にバラつきがあるのはなぜか？
- ▼②三鷹到着後20分ほど時間があるが、便乗列車を1本落としても問題がないのではないか？
- ▼③78行路が81行路より到着が遅いが、翌朝が赤出区のために81行路より起床時刻が早くなっている。
- ▼④朝食時間の35分が確保されていないのは何故か？
- ▼⑤最低限の時間を確保して便乗が望ましいと思うが、どうか？
- ▼⑥提案内容のほうが効率よく運用できるのではないか？

会 社

- ▼①便乗列車は区所で設定しているが、必要時分に余裕をもたせているのではないかと。持ち替えについては申し入れ内容で問題ない。
- ▼②青出区を取りに行くため、余裕をもたせて設定している。
- ▼③明け場面の発車時刻順で設定しているが、今後は出区時間等も検討していきたい。
- ▼④翌朝の乗り出しが7:40で7時を過ぎるため、規定上問題ないと認識している。
- ▼⑤西船橋場面での必要時分は14分であるが、便乗のため、作業状況を見て区所で設定することができる。
- ▼⑥青出区列車の三鷹駅据え付け時刻の関係で、このような設定になっている。



9月28日交渉
東地申9号

2020年度ダイヤ改正検証についての申し入れ 【中野電車区】団体交渉を行う！（その4）

5. 82行路2468Bから回169Bへの御茶ノ水駅場面での清掃が行われず、翌470Bをご利用されるお客さまへの衛生面の悪化、サービス面の低下となるので当日中に清掃を行う解決策を示し、実施すること。

回答:引き続き状況を把握していくとともに、関係箇所と調整していく。

組 合

- ▼現状では車内清掃が行われないまま翌日の運用についている。この点についての認識はどうか？また、改善策として環境アクセスの契約変更なども含め検討すること。
- ▼水道橋着後、車内で遺失物を発見した場合、どのように取り扱えば良いのか？

会 社

- ▼御茶ノ水駅からも清掃ができないという報告を受けており、状況は把握している。折返し時分の見直しや、環境アクセスの契約も含め、次期改正へ向け検討していく。 **確認!**
- ▼基本的には指令に連絡となる。到着時刻付近であれば当務駅長もいるので、駅に引き継いでほしい。

次期ダイヤ改正に向け、改善を検討することを確認！

6. 現場から支社へ要請を行っている御茶ノ水駅場面で異常時を想定した現車訓練(入換訓練)を設定すること。

回答:必要な教育・訓練は実施していく。

現車訓練などは現場の要請により、実施に向けた検討をすることを確認！

7. 今後導入を検討しているスマートホームドアと既設のホームドアの異常時などの取扱いが異なるため、取扱いを同一もしくは簡略化し、導入前に現場で周知・説明を行うこと。

回答:異常時の取扱いが変わるものではなく、必要な教育・訓練は実施している。

組 合

- ▼異常時の取扱いは変わらないということだが、通常のホームドアとスマートホームドアでは、開閉にかかる時間など仕様が異なる点はあるのか？

会 社

- ▼ホームドアの形状そのもの、操作盤の開閉などは異なっているが、基本の取扱いは同じである。開閉時間も設計上は同じだが、変化点などがあればその都度お知らせする。



9月28日交渉
東地申9号

2020年度ダイヤ改正検証についての申し入れ 【中野電車区】団体交渉を行う！（その5）

【設備】

1. トイレに関して以下の内容で整備すること。

- ①引き続き三鷹駅千葉方にトイレを設置すること。また、三鷹駅高尾方のトイレが詰まりなどで使えないことが多いため、増設、設備改善を行うこと。
- ②中野駅1・2番線の高尾方に駅改良工事に合わせてトイレを設置すること。

回答:必要な設備の整備は行っていく考えである。なお、他支社の設備については、関係箇所に伝えていく。

組 合

▼①について、三鷹駅高尾方トイレの詰まりについては把握しているのか？また、女性乗務員が増えているので、女性用トイレを含め、増設・改善を行うこと。

▼三鷹駅千葉方へのトイレ新設はどうか？

▼②について、中野駅1・2番線の車掌詰所が移転したことによりトイレが使えないため、改良工事に合わせて乗務員用トイレの設置を求める。

会 社

▼詰まりの発生は認識しており、配管の洗浄などを検討している。いま現在、増設等の計画はないが、意見を頂いたので八王子支社に伝えていく。

▼八王子支社で検討することになるが、すぐ近くに川があり、千葉方への設置は難しいと聞いている。

▼中野駅改良工事の詳細がまだ決定していないが、要望があったことは関係箇所に伝えていく。

2. 水道橋駅寝室前のごみ置き場について、再び衛生環境が悪化しないよう定期的に現場にヒヤリングを行い適切な措置を講じること。

回答:これまでも必要な設備の整備や改修は実施しており、引き続き実施していく考えである。

組 合

▼改修によりネズミの発生が無くなった。この間の対応に感謝申し上げる。

なお、現在は駅を利用するお客さまの減少でゴミの総量が少ない。今後お客さまが増えた際に、再度環境悪化が懸念されるので、今後も状況を把握していくこと。

会 社

▼水道橋駅においても同様の問題認識であると伺っている。支社としても引き続き日々の状況を確認し、再度問題が発生するようであれば、現在とは別の対策をさらに検討していく。

確認!

引き続きゴミ置き場の状況を把握していくことを確認!